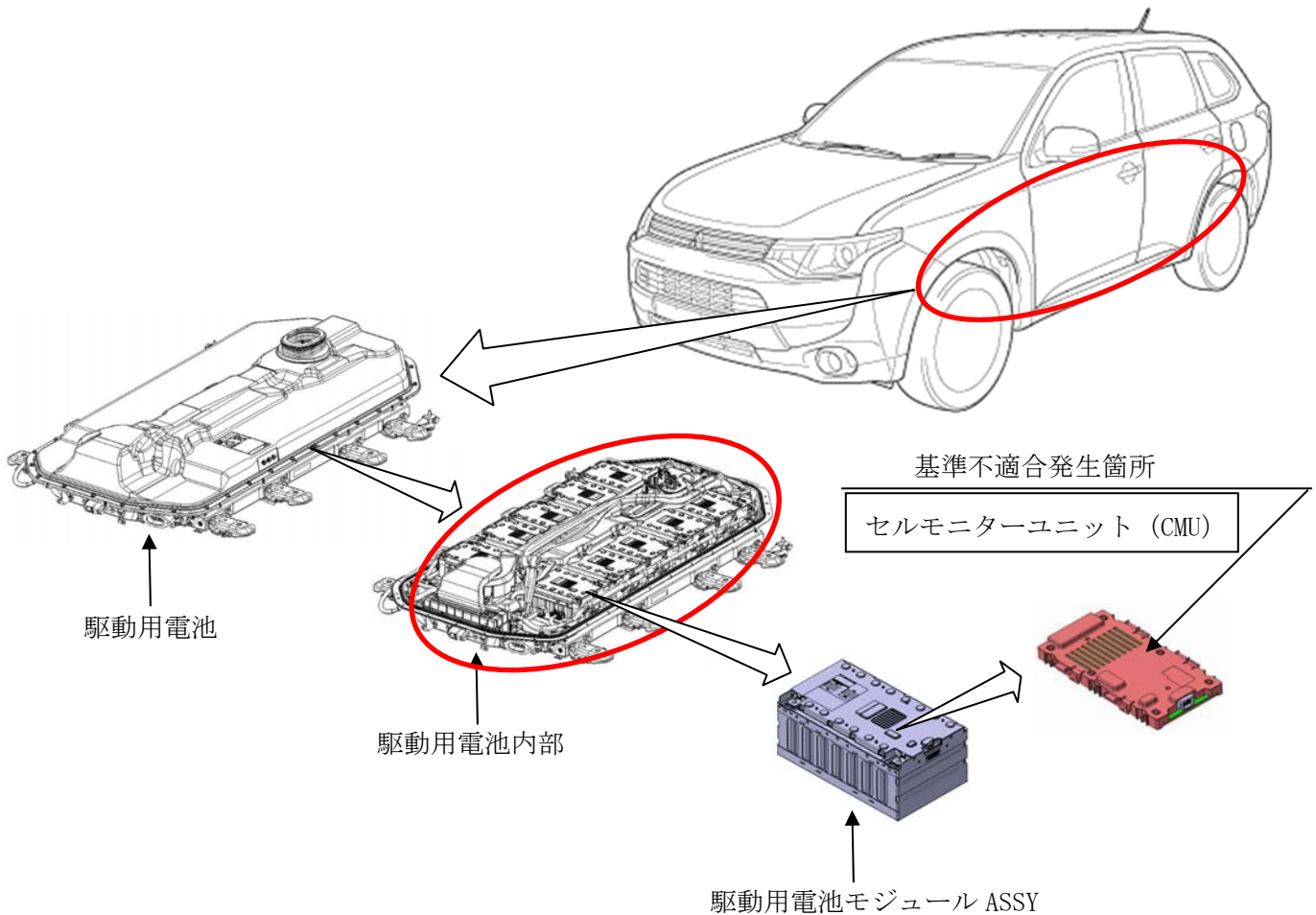


改善箇所説明図③



駆動用電池内のセルモニターユニット (CMU) において、制御プログラムが不適切なため、パワースイッチオフもしくは充電が終了して車両が停止していても電力消費が継続し、電池セル電圧が低下し続けることがある。そのため、フェイルセーフ状態 (外部充電ができなくなり、走行時は EV システム警告灯が点灯し、エンジンによる充電を行わない駆動用電池残量の範囲での EV 走行のみに制限されるとともに走行出力と最高速度が制限) に入り、そのまま走行を続け電池残量がなくなると、走行不能になる。また、電池セル電圧の低下状態によっては、始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、CMUの制御プログラムを対策品に書き替える。

注：図中の 内は、プログラムを対策品に書き替える部品を示す。

識別

助手席側ドアローヒンジ (ドア側) の下側取付ボルト頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。